

令和4年度一般会計補正予算(第2号)及び令和4年度特別会計補正予算(特第2号)につき
撤回のうえ編成替えを求めるの動議提案理由説明

令和4年11月29日
国民民主党・無所属クラブ

私は、国民民主党・無所属クラブを代表し、ただいま議題となりました政府提案の令和4年度第2次補正予算2案を撤回のうえ編成替えを求めるの動議に関して、その趣旨を御説明いたします。

まずは編成替えを求める理由を申し述べます。

今年の2月24日に開始されたロシアによるウクライナへの軍事侵攻や記録的な円安などは世界経済に大きな影響を与えました。特に原材料価格やエネルギーコスト、物流コストの高騰に伴う物価高は、国民生活にとって喫緊の課題であります。政府はこうした現在の状況を鑑み、消費者負担を可及的速やかに軽減するための所要の予算措置を講じるべきであります。

長期にわたり停滞する我が国経済を動かすには、経済政策を「積極財政」に転換し、「人づくり」に積極的に投資して「給料が上がる経済」を実現しなければなりません。

よって、国民民主党・無所属クラブは、我が国の構造的な問題、ウクライナ侵攻による経済の疲弊、ガソリン等の物価高騰等に対処し真に国民生活を支える内容に、令和4年度補正予算を変えるため、予算の編成替え動議を提案いたします。

次に編成替えの概要をご説明致します。

第一に、物価高騰から家計を守るため、「インフレ手当」として国民に一律10万円の現金給付を行います。なお、迅速な給付のために一律で10万円を給付をした上で一定以上の高所得者に対しては確定申告時に所得税によって課税する「所得連動型給付金」とします。

第二に、ガソリン・軽油の大幅な値下げを実現します。実現のためにガソリン・軽油のトリガー条項の凍結を解除し、ガソリン価格が3か月連続で160円を超えたらガソリン税を1リットル当たり25.1円、軽油引取税を1リットル当たり17.1円減税する仕組みを復活させます。

第三に、電気代の値下げを実現します。実現のために、現在電気料金に上乗せされている再

生可能エネルギー発電促進賦課金の徴収を停止します。

第四に、ガス代値下げを実現します。LP ガスは重要なエネルギーインフラになっているにも関わらず、都市ガス使用世帯に比べ、負担が大きくなっています。LP ガス使用世帯に対して負担軽減策を講じる必要があります。

以上が国民民主党・無所属クラブの編成替え案の概要であります。委員の皆様におかれましては、真に国民生活を支える本動議に賛成していただくことをお願いして、提案理由説明といたします。

以上